

2022年度通常公募_団体情報シート				
団体名	全国食支援活動協力会		団体web サイトURL	https://www.mow.jp/
主眼	申請事業名 多世代が食でつながるコミュニティづくり		申請受付番号	220104
	申請事業の分類①		②イノベーション企画支援事業	
副眼	食の居場所を通じた「誰もが参加者、誰もが主体者」推進プロジェクト		申請事業の分類②	
			申請事業の分類③	
優先すべき社会の諸課題選択科目				
領域①	1) 子ども及び若者の支援に係る活動	領域②	2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動	
分野①	① 経済的困難など、家庭内に課題を抱える子どもの支援	分野②	2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動	
	-		⑤ 孤独・孤立や社会的差別的解消に向けた支援	
領域③	3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動			
分野③	④ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援	領域④		
	-	分野④		
	-			
申請事業概要				
<p>対象者別制度や枠組みに囚われない食に関する居場所の機能及び地域住民のエンパワメントに着目し、社会的弱者の参加促進を通じた住民主体の共助モデルを創出する。食は子どもから高齢者まで全世代に関わる事であり、まちづくり、学習支援、若者、社会的養護や貧困の課題に関わる多様な居場所との融和性ももつ。さらに、居場所での調理や食器洗といった作業は参加が容易でサービスの担い手として活躍する機会をもたらす。近年増えつつある多世代型の地域食堂・会食会は新たな担い手創出の場でもある。他方、高齢者を主対象とした配食活動、サロン・会食会では担い手の高齢化や後継者不足の課題がある。本事業では実行団体が居場所の伴走・中間支援機能を果たし、エンパワメントを促した参加支援のプログラム開発や活動団体同士の協働促進を通じて参加のしやすい居場所を創出する。そして、居場所を支えるプラットフォームが縦割行政や分野型NPOに横串を刺し、企業・全国組織と連携することで面として社会的弱者を主とした多様な人を包摂する持続可能な仕組みを目指す。資金分配団体はコミュニティとしての食の居場所の価値を概念化し社会の理解を広げると共に、各実行団体の地域における共助モデル構築のノウハウを全国へ伝播し社会的環境整備を担う。</p>				

団体組織情報		
1	●設立・法人取得年月日	
	設立年月日	1986/05/01
	法人格取得年月日	2013/05/31
2	●団体概要	
	団体概要	<p>住民主体で取り組む食支援活動団体の中間支援組織として活動。</p> <p>(1) ネットワーク形成支援 (連絡会議の開催、多機関の協働を推進する「食でつながるフェスタ」開催支援) / 企業等支援団体とのマッチング (助成制度の運用、寄付物品の転送) 等</p> <p>(2) 啓発・研修: 情報発信 (運営・教本の作成、研修開催・講師派遣) 等</p> <p>(3) 相談窓口の設置: 助成制度や関連機関の紹介等</p> <p>(4) 食を通じた居場所の重層的支援として、全国・地域レベルの中間支援組織の連携</p>
3	●代表者情報	
	代表者名	石田 惇子
	代表者の役職	代表理事
	代表者の役職 2	
4	●役員	
	役員の数	10人
	(その内) 監事/監査役・会計参与の人数	2人
	置いている監事のうち公認会計士または税理士の人数	1人
5	●事務局職員	
	職員・従業員合計	9人
	以下、職員・従業員の内訳	
	常勤・有給・有期	0人
	常勤・有給・無期	8人
	常勤・無給(有期・無期)	0人
	非常勤・有給・有期	0人
非常勤・有給・無期	1人	
非常勤・無給(有期・無期)	0人	
6	●資金管理体制	
	決済責任者、経理担当者、通帳管理者のうち、決済責任者と通帳管理者が異なること	異なっている
7	●区分経理・帳簿	
	1.必要な会計帳簿が備えられている	はい
	2.業務別に区分経理ができる体制である	はい
8	●監査	
	年間決算の監査を行っているか	①監事を実施

助成実績		
1	前年度の助成件数 (件)	246
2	前年度の助成総額 (円)	243,166,197
助成事業の実績内容		
3	<p>1) 2002年～2020年度 明治安田生命保険相互会社「地域支え合い活動助成プログラム」審査 2) 2010年～現在 公益財団法人みずほ教育福祉財団「配食用小型電気自動車寄贈事業」団体推薦 3) 2017年～現在 公益財団法人キュービーみらいたまご財団「食を通じた居場所づくり助成」運営事務局受託 4) 2018年 三菱電機株式会社 SOCIO-ROOTS基金設立25周年記念募金「子ども食堂拠点整備応援プロジェクト」助成事務 5) 2019年～現在 yahooネット募金プロジェクトオーナー：寄付サイトの運営 6) 2020年～現在 毎日新聞東京社会事業団冠基金「子ども食堂運営継続応援プロジェクト」助成事務 7) 2020年度 王将フードサービス冠基金「食を通して子どもの笑顔をつなごう」助成事務 8) 2020年度 共に支え合う地域社会づくりへの功績として、厚生労働大臣賞を受賞 9) 2021年度 ナルミヤ・インターナショナル「子ども食堂応援プロジェクト」助成事務 10) 2021年度 厚生労働省補助事業「ひとり親家庭等子どもの食事等支援事業」中間支援法人として助成事務</p> <p>住民参加による地域福祉促進の活動や子どもの居場所づくり支援の活動に対し、案件発掘から助成事業の企画、助成事務運営までを企業・財団と協働で行っている。本会は草の根の実践団体と距離が近く、現場団体や運営者の抱える課題・ニーズを熟知しているという強みがある。</p>	